

情熱・誠実・スピード

はじめ通信 2013.3 第23号

堺市議会議員 しばた はじめ

公明党堺市議会議員団

堺市北区東浅香山町4-1-15
グランアヴェニュー2棟107号
TEL/FAX 072-251-9379
ホームページ <http://www.e-shibata-1.net/>
Eメール shibata-ha@city.sakai.osaka.jp
発行：堺市議会議員 芝田 一

このたび「はじめ通信」No.23を発行することになりました。
早いもので、平成15年に堺市議会に送っていただき10年になりました。
始めは行政の仕組みも分からずのスタートでしたが、ご支援をいただいた皆様、その他多くの方々に
支えられ、ここまで頑張ってきました。

私のモットーは、「情熱、誠実、スピード」であり、政治信念は、「現場第一主義」「市民目線」であります。
「何のために、市議員をしているのか」と問われれば、「市民の暮らしや生活の向上に寄与し、私
たちの住んでいる堺市を住みやすい、暮らしやすい街にしたい」ことでもあります。
そして、市民とともに、市政の発展や地域のニーズの実現に邁進していくことでもあります。
真心からの皆様からのご支援、ご理解にさらに応えるべく、一層精進し全力で働いてまいります。
何卒よろしくお願いいたします。

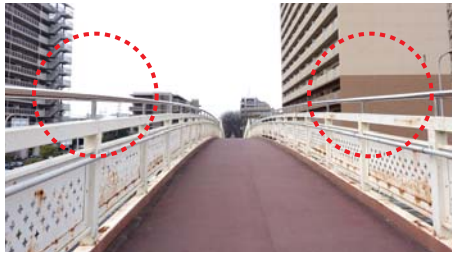
平成25年3月27日



最近の地域の実績を紹介します。

○歩道橋欄干の高さアップ

新金岡の常磐浜寺線にかかる歩道橋の欄干の高さをアップ
(従来の欄干の上部に鉄製パイプ設置)
昨秋完成!1年まえの要望が実現!
金岡北中学の通学路にもなっており、安全性が高まる。



○船堂公園(北区船堂町)南側の日よけテラスを改修(3月)

木の間隔が広く、陽が差し込むために、新たな木をはめ間隔を狭めた



○新金岡小学校の通学路で柵が完成

小学校の通学路で、昨年10月に歩道と車道との柵が完成
昨年京都で通学中の児童の列に車が突入、児童、保護者が亡くなるという痛ましい事故を受け、全国で通学路の安全対策が講じられたところ
であります。
わが党も国会内にプロジェクトを立ち上げ、全国総点検を指示しました。



大和高田線(南花田町)の道路補修(歩道寄り、センターライン寄りの隆起を解消)



東浅香山3丁(府営浅香山住宅の西側)歩道と車道の段差解消(三つの出入口)



JR浅香駅東側にカーブミラーを設置。要望を受け完成。危険なカーブの安全度が高まりました。



自宅マンション周辺の速度規制を40kmから30kmに。



光竜寺校区の植栽の剪定



会派で行政視察

さいたま市視察 1月21日

・窓口業務一部委託

区役所改革の一環として、さいたま市の浦和区等で昨年12月より、窓口業務を一部民間委託、その経過と実施後の状況をヒヤリング、現場も視察しました。



東京都視察 1月22日

「東京スカイツリー地区」タワーや周辺施設を含む広さ10.2haの同地区では、地中熱利用システムが大きな特徴となっており、再生可能エネルギー利用の現状を視察。(省エネ促進の取り組みを本市の環境政策に活かしていきたい)



10回目

「大和川クリーン作戦」参加!

3月2日、恒例の府下一斉の大和川流域の清掃活動(私は北区常磐町付近)河川敷のごみを拾い、気持ちよく清掃活動できました。皆様お疲れ様でした。



ホームページもご覧ください。
地域のこと、市政や議会活動など、ブログ(はじめ日記、活動日誌)ツイッターも配信しています。フェイスブックはじめました。

<http://e-shibata-1.net>

芝田はじめ

検索

平成25年度 予算審査特別委員会：総括質疑 (会派代表して質問) 3月12日(火)

平成25年度当初予算(案)について



予算編成について

Q. 財政収支の比率が高く財政が硬直化しており、政策的なものが予算化されない現状と、市長公約(マニフェスト)を進めることで、さらに堺市の財政状況が硬直するのでは?

A. 市長答弁

人件費の削減をはじめ、経常的な事業の再編、見直しなどの行財政改革の断行と、あわせて人口定着・誘導などの税源涵養につながる施策の重点化を進め、比率の改善に努めてまいります。

今後の収支見込みと負債について

Q. 大型プロジェクトが2~3年後から動き出しますが、その大型プロジェクトが今後の本市の財政状況を圧迫するのでは?

A. ・今後2~3年後に工事着手等により、予算が増大する事業は、「市民会館建て替え」「文化観光拠点整備」「中心市街地活性化関連事業」「世界文化遺産登録関連事業」などがある。
・マスタープラン(H23年から10年間の堺市のまちづくりの総合計画)で予定している事業は、中長期的財政収支見込みに反映しており、今後の財政運営に大きな支障がでないと認識。

企業立地投資効果と税源涵養について

Q. 投資効果について(企業立地促進効果について)

A. 市税の増収効果は、H23年度決算において平成21年度比で約49億円増

要望：堺が持続的に発展するために、必要な政策的事業にきっちり予算付けされたか、疑問が残ります。また、臨海部に誘致を誘導し税収効果をもたらされたようなものが、この予算(案)には乏しい。税源涵養につながる新たな取り組みを要望します。

高齢者施策・事業について

高齢者見守り、孤立死防止について

Q. ・高齢者支援ネットワークの具体的な取り組みは

A. H24年9月からのモデル事業「堺区見守りネット」を紹介、地域の高齢者で何か気になることがあれば、事前に登録している区内の配食サービス事業者、郵便局、スーパー、コンビニ、介護事業者、新聞販売所、薬局などの226事業者が地域包括センター、区役所(行政)に連絡してもらう、「見守りネット」の取り組み(事前に登録証、ステッカー配布)

要望：「堺区見守りネット」のような高齢者見守り支援を推進

・さいたま市が孤立死を防ぐための「要支援世帯の早期発見のための通報等のガイドライン」を政令市初で策定、その内容を紹介

緊急通報システム事業について

Q. これまでの取り組みと課題について

要望：・広報に力を入れる(周知徹底が足りないのでは)
・NTTアナログ回線以外にも適用することを要望

安心連絡シートについて

Q. ・昨年7月より全市で配布となった「安心連絡シート」について

・どのような効果と今後の改善点について

要望：・新たに医療キットの支給を望む

災害時要援護者支援の取り組みについて

Q. ・平成24年度に行ったモデル事業の結果と今後の課題について

・平成25年度に本格実施する事業内容は

A. モデル事業賛同実施の5校区から全市展開する

要望：・この案件は、個人情報保護の観点から、全国的にどの地域も掌握に苦慮されています。本市の民生委員等のご努力に敬意を払い、取り組んでいる内容を評価。

・今後特に情報共有している地域(区)と全体感に立って行政を薦める局が連携をしなければならない。(区局連携)

行財政改革と要員管理について

Q. 政策的事業(将来の為の新たな事業の展開)の財源確保は、まさに行財政改革によって生み出されているのではないかと?

A. そのように認識しております。

市税収入の増収が見込めない中、社会保障関係費の増加は避けられない。そのような状況の中、各種施策・事業を推進するためには、一層の行財政改革を断行する必要がある。

Q. 要員管理を進めるうえでの市長の考えは?

A. 市長答弁:

- ・議員指摘の事務事業の見直しとそれに伴う新規事業の展開、また、「組織は人なり」というように人材育成を図ることが、市民サービスの向上や効果的な行政運営につながる。
- ・人材育成や組織の活性化についても、管理職の人事評価の勤勉手当への反映、頑張った成果を上げた職員を積極的に褒める職員表彰の充実などの取り組みを実施してきた。
- ・これらの取り組みによって、本市が将来にわたって持続的に発展し、市民が幸せを実感できる行政運営を行っていく。



「スポーツタウン・堺」と公園行政

「スポーツタウン・堺」について

Q. ・「スポーツタウン・堺」の具体的なイメージは?

・原池公園内の大規模野球場整備の目的は?

・堺市全体のスポーツを通したまちづくりを考えた場合、今回の大型野球場整備は、単体として評価できても、全体感に立った計画としてはいかがなものか?

要望：「スポーツタウン・堺」構想には、「地域の活性化」、「まちの賑わいの創出」などの視点がないことを指摘、ぜひまちづくりの観点を取り入れるべき

地区公園(新堀公園)について

Q. ・新堀公園整備のこれまでの経過と今予算案の整備費用について

・この公園の整備の課題について

・この公園の整備に向けての建設局長の決意

要望：新堀公園は、現状当初計画から大幅に遅れている、課題を早期に解決し、整備を着実に進めること